

鹿屋小 銀杏

「修学旅行」あれこれ ～簡単旅行日記～

校長 森田 勝二

小学生として最初で最後の修学旅行。担任の指導の下、子供たち自身がより充実したものになるように工夫してきました。その1泊2日を簡単に紹介します。

【1日目(11月10日)】

天気は下り坂。天気など気にせず、全員笑顔で、さあ出発。So happy. バスは垂水港に向かって一直線。40分かけて薩摩半島上陸。知覧特攻平和会館では、大声なしに真面目な学習。昼食は桜見亭で奄美の鶏飯に舌鼓。激ウマ！ 冷たい雨と傘が壊れそうなくらい強い風。おまけに鹿児島市への移動中には雪まで降ってきた。かと思えば、時には暖かいお日様がひょっこり、こんにちは。こんな天気、誰のせい？ 維新ふるさと館でのシアター。突然登場してきた西郷さんや大久保さんに「ヒュー！」とビックリ女子。上野原縄文の森では、竪穴住居の展示会。どれが新築？ それとも築何千年？ 雨が強く降る中、霧島へ。18時16分、霧島観光ホテル着。周りは真っ暗。冷えた体を温泉で温めて、食べきれないくらいの豪華な夕食。お腹いっぱい！ So good. そして、ゆっくりとお楽しみの買い物。いろいろあって迷っちゃう。みんな、もう気分は最高！

【2日目(11月11日)】

Good morning. 6時起床は全員OK！ サッと集合、早めの朝食。さすが6年生。出発時は小雨模様で、若干心配。ホテルスタッフに見送られ、いざ出発。くねくねカーブを繰り返し、鹿児島市へ。尚古集成館では、斉彬公の偉業にた



だビックリ！ 仙巖園は菊祭り真っ最中。散歩中、降ったり止んだり。ということは、傘を差したり閉じたり、当たり前。

11時30分、平川動物公園到着。時折土砂降り。みんな、何で？ Oh my god. バスの中でのお弁当タイム。おいしくいただきながら止むのを待つ。すると、13時過ぎに雨が止み、時折日差しあり。公園内の見学・散策、遊園地遊びに影響なし。これって、やっぱりMのおかげ？ キリンやレッサーパンダ、ホワイトタイガーたくさんの動物たちに、How are you？ 十分に楽しんだあと、鴨池港へ。40分の船旅後、故郷・大隅半島上陸。予定より5分遅れの16時55分、学校着。お迎えの家族を見つけて、ホッと笑顔の子供たち。ちょっと成長して帰ってきました。「ただいま！」 I'm home. 「おかえり！」 Welcome back.



地域のみなさま 先輩 ありがとうございます

【鹿屋市シルバー人材センターボランティア】

今年度も11月13日(土)、20日(土)の二日間にわたり、鹿屋市シルバー人材センター中央班のみなさまにボランティア活動をしていただきました。

今年は、昨年雨天のために実施できなかった遊具や朝礼台のペンキ塗替え、通学路のクリーン作戦を実施していただきました。参加された会員のみなさんの中には、本校の大先輩もいらっしゃり、作業中には、たくさんのお話を聞かせていただきました。「お世話になった学校だからね。子供たちが喜んでくれれば、それでいいんだよ！」笑顔で力強く言っていました。何十年か後に、子供たちがそう言って、それぞれが住む地域づくりをすすめていければ素敵だなと思うことでした。

子供たちは、早速きれいに塗り替えられた鉄棒やうんで楽しく遊んでいます。



楽しく協力しあえた2日間～5年生宿泊学習～

11月17日(水)～18日(木)の1泊2日で、5年生が宿泊学習を行いました。「おおすみくんち」での実施で、一日目は、万滝登山とキャンドルセレモニー、二日目は飯ごう炊さんでのカレーライスづくりをメインプログラムに、体験活動とおした貴重な学びをすることができました。

【万滝登山】

施設について荷物を置いたら、すぐに出発しました。普段歩いて道と違い、登山道は、アップダウンが続いているし、草や木が生い茂っていました。途中、はしごを使って岩を越えたり、石の上を歩いて小川を渡ったりの難所もありましたが、お互いに声をかけ合って万滝に到着しました。開けた視界には、大きな滝が現れました。水量は少なかったのですが、はあはあと言いながら登ってきた疲れが一気に吹き飛ばされて、子供たちは元気を取り戻しました。



みんなで食べたおにぎりやバナナの味は、普段よりもおいしく感じました。

【カレーライスづくり】

カレー作りなんて簡単だよ！なんて声が聞こえてきそうですが、炊事場に行くまでが、なかなかの山道。「はあ、昨日登ったし〜。」なんて言いながら30分ほど歩いて炊事場に。

インストラクターの説明を聞いて、作業開始。ここらが、さすがでした。班ごとに打ち合わせていた係事に役割をきっちりと果たし、予定時間よりも早くできあがりました。失敗する班なんてありません。みんなでおいしくいただきました。「おかわりしたいね！」みんな笑顔で完食！

後片付けもきっちりしました。「来たときよりも美しく！」が見事にできました。「わたしは、〇〇するね！」「じゃあ、ぼくは、△△を！」決められたことばかりではなく、自分にできることを見つけて精一杯することで、お互いが気持ちよく楽しく過ごせることを改めて実感できていました。これを機会に、もっともっとクラスの学年の一体感を高めて、楽しい学校生活を作っていってほしいです！



特別支援教育コーナー

今回は、『きこえとことばの教室』より寄稿します。

☆ 吃音のある子どもの理解と支援 ☆

話し方を覚えつつある幼少期の子どもには、単語や語句を繰り返す時期があります。これがいろいろな状況下で頻繁に現れ、もっと話しくなくなっていくと「吃音(きつおん)」と呼ばれるようになります。

吃音の原因については、いろいろな考え方があります。これまでに専門家が何十年と研究を重ね、様々な要因が指摘されていますが、これこそ吃音の原因だという確かなものは、未だ明確になっていません。

「吃音」とは

ことばが滑らかに出てこない状態を言います。

連発(ことばの一部を繰り返す。)

「ぼ・ぼ・ぼ・ぼくね」「が・が・が・がこうでね」など

伸発(ことばの一部を引きのばす。)

「ぼ——く」「お・お——かあさん」など

難発(最初のことばがつかまって話し出せない。)

「……っぼく」「……っおはよう」など

そのほか、「があっこう(学校)でね」など、ことばの一部に不自然な力が入った話し方をする。また、「えーと」「あのね」などを不自然に多く使ったり、話し方が不自然に早くなったり遅くなったりすることもあります。

※ **随伴症状**(話そうとして呼吸が乱れる、顔や体に力が入る、手や足を動かすなどの症状)を伴うことがあります。

<心配されること>

- 話し方を笑われたり、からかわれたりする。
- 言い直しをさせられたり、「ゆっくり」「落ち着いて」などと言われるが、なめらかに話せないの
で自信をなくしてしまう。
- 自分の思っていることをタイミングよく言えないので、イライラしてしまう。
- 自分の話し方を気にして話すことを避ける。

吃音は、いつも同じではなく、波があります。その波は、季節・体調・場面・ことば・相手・緊張の度合いなど、様々な条件によりますし、人によって起こり方が違います。大切なのは、本人も周りの人も、吃音の調子によって喜びすぎたり落ち込みすぎたりしないことです。「波がある」ことをしっかり知っておくことが大切です。



鹿屋小「きこえとことばの教室」では…

吃音のある子どもに対して、話し方のモデルを示したり、遊び等の活動を通した指導の中で子どもが抱える不安を解消したり、自信を育てたりしています。

吃音のある子どもに対しては、子どもの周囲の環境を整えることもとても大切であると考えています。質問等ありましたら、遠慮なく担当職員までお問い合わせください。

入賞おめでとう

【鹿児島県児童生徒作文コンクール】

特 選

③

④

【令和3年度「夢のあるトラック」絵画コンクール】

優秀賞

⑥

【令和3年度鹿屋市小学校水泳記録会】

1 位 男子 100m 平泳ぎ⑥

女子 100m 自由形⑥

女子 100m 平泳ぎ⑥

2 位 女子 50m 平泳ぎ⑥

男子 100m 自由形⑥

3 位 女子 50m 自由形⑤

女子 50m 平泳ぎ⑤

女子 50m 平泳ぎ⑥



【令和3年度鹿屋市小学校陸上記録会】

1 位 男子 400mリレー⑤()

女子 400mリレー⑤()

女子 100m⑤

2 位 女子 400mリレー⑥()

女子走り幅跳び⑥

男子 100m 走⑤

【第12回小学校区対抗かのやローズヒル駅伝】

総合3位 鹿屋小学校区

⑥・ ⑥・ ⑥

⑥・ ⑤・ ⑥

区 間 賞

⑥(1区)

⑥(6区)

⑥(8区)



12月・1月・2月 学校行事予定

【12月】

6日(月) 学期末特別校時(月～木 20分早<下校)

11日(土) 校内持久走大会(1～6年生)

24日(金) 2学期終業式

25日(土) 冬休み(～1/10)



【1月】

11日(火) 3学期始業式

18日(火) 鹿児島学習定着度調査(5年生) 1日目

19日(水) 鹿児島学習定着度調査(5年生) 2日目

25日(火) 消費生活講座(5年)

28日(金) 鹿屋中学校入学説明会

31日(月) 幼保小連絡会



【2月】

2日(水) 学校保健委員会

3日(木) セーフティーゾーン委員会

10日(木) オープンスクール(研究公開)※特別校時

16日(水) 第3回学校運営協議会

新1年生保護者説明会・園児体験入学

第6回PTA運営委員会

28日(月) 学級PTA(高学年)

中学年(3月2日)低学年(3月3日)